

宇宙を感じながら、飲むお酒。



ガラス作家・高臣大介氏の『満月のグラス』
～映画「しあわせのパン」の舞台、月浦町より～

北海道洞爺湖月浦にあるガラス工房で、作家さんの手によって、ひとつひとつ手作りされたグラスです。

ビールを入れて下から見ると・・・そこには満月がポッカリ浮かんでいます。もともとロックグラスですので、ビール以外もOK！

無色透明なガラスを宙吹きという技法で作っていますので、ひとつひとつ風合いが違います。



下からみると、こんな感じです。まさにお月さま！
宇宙に思いをはせながら飲む、なんていうのも素敵です。

洞爺湖畔のこんな満月を眺めながら、このグラスは作られたのですね。満月の日にこのグラスで一杯やりながら、月の浮かぶ湖畔風景を見ている気分に浸ってはいかがでしょう。



洞爺湖畔風景

満月のグラス

¥5,775

申込番号 : BG-5

セット内容 : 1個

サイズ : φ80 × h85mm

※サイズはおよその目安です